

KAIGEN

総合かぜ薬

カイゲン感冒カプセル「プラス<sup>®</sup>」

第②類医薬品

「カイゲン感冒カプセル「プラス<sup>®</sup>」」は、アセトアミノフェン、d-クロルフェニラミンマレイン酸塩、dl-メチルエフェドリン塩酸塩などのかぜの諸症状を緩和する成分に加えて、3種類の和漢生薬、胃粘膜保護成分を配合した、胃にもやさしい総合かぜ薬です。

## ⚠ 使用上の注意



## してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

## 1. 次の人は服用しないでください

- (1) 本剤又は本剤の成分によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (2) 本剤又は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- (3) 12才未満の小児。

## 2. 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も使用しないでください

他のかぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮静薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬等(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬等)

## 3. 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気等があらわれることがあります。)

## 4. 授乳中の人には本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

## 5. 服用前後は飲酒しないでください

## 6. 長期連用しないでください



## 相談すること

## 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

- (1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 高齢者。
- (4) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。

高熱、排尿困難

- (6) 次の診断を受けた人。

甲状腺機能障害、糖尿病、心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、肥満症

## 2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿器	排尿困難
その他	過度の体温低下

まれに次の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかすれ、くしゃみ、のどのかゆみ、息苦しさ、動悸、意識の混濁等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンソンソン症候群) 中毒性表皮壊死融解症、 急性汎発性発疹性膿疱症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚上に小さなツブツブ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、急激に悪化する。
薬剤性過敏症症候群	皮膚が広い範囲で赤くなる、全身性の発疹、発熱、体がだるい、リンパ節(首、わきの下、股の付け根等)のはれ等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。
腎障害	発熱、発疹、尿量の減少、全身のむくみ、全身のだるさ、関節痛(節々が痛む)、下痢等があらわれる。

(裏面もお読みください。)

間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切ががする・息苦しくなる、空せき、発熱等があらわれる。
ぜんそく	息をするときゼーゼー、ヒューヒューと鳴る、息苦しい等があらわれる。
再生不良性貧血	青あざ、鼻血、歯ぐきの出血、発熱、皮膚や粘膜が青白く見える、疲労感、動悸、息切れ、気分が悪くなりくらつとする、血尿等があらわれる。
無顆粒球症	突然の高熱、さむけ、のどの痛み等があらわれる。
呼吸抑制	息切れ、息苦しさ等があらわれる。

3. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

便秘、口のかわき、眠気

4. 5~6回服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

## 効能・効果

かぜの諸症状(発熱、のどの痛み、せき、鼻水、鼻づまり、くしゃみ、たん、頭痛、悪寒、関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

## 用法・用量

次の1回量を、食後なるべく30分以内に水又はお湯と一緒に服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人(15才以上)	2カプセル	3回
12才以上15才未満	1カプセル	
12才未満	服用させないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

(1) 用法・用量を厳守してください。

(2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

(3) カプセルの取り出し方

右図のようにカプセルの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押して、裏面のアルミニ箔を破り、取り出して服用してください。

(誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さるおしだす↓等思わぬ事故につながります。)

## 成分・分量 6カプセル(成人1日量)中

成 分	分 量	は た ら き
アセトアミノフェン	770mg	熱を下げ、痛みをやわらげます。
d-クロルフェニラミンマレイン酸塩	3.5mg	鼻水、鼻づまり、くしゃみなどの症状をやわらげます。
ジビドロコデインリン酸塩	16mg	せき中枢にはたらいて、せきをしめます。
dL-メチルエフェドリン塩酸塩	60mg	気管支をひろげ、せきをしめます。
無水カフェイン	75mg	熱や痛みをとる成分のはたらきを補助します。
ビスベンチアミン(ビタミンB1誘導体)	10mg	かぜの際に不足しがちなビタミンB1を補給します。
リボフラビン(ビタミンB2)	6mg	発熱時に不足しがちなビタミンB2を補給します。
乾燥水酸化アルミニウムゲル	270mg	胃の粘膜を保護し、解熱鎮痛成分による胃の荒れを防ぎます。
カンゾウエキス末 (カンゾウとして672mg)	96mg	せきをしめ、たんを出しやすくし、のどの痛みも緩和します。
ゴオウ	3mg	かぜで弱ったからだの回復を助けます。
地蔵乾燥エキス (ジリュウとして420mg)	54.5mg	緩和な解熱効果と、せき止めの作用があります。

添加物としてケイ酸Ca、炭酸Ca、セルロース、無水ケイ酸、乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、デンブングリコール酸Na、クロスカルメロースNa、ステアリン酸ポリオキシレ、ラウリル硫酸Na、ゼラチンを含有します。

## 保管及び取扱い上の注意

(1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。

(2) 小児の手の届かない所に保管してください。

(3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になつたり品質が変わります。)

(4) 外箱に表示の使用期限が過ぎた製品は服用しないでください。



## お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは、お買い求めの薬局・薬店、又は下記にお願い申し上げます。 カイゲンファーマ株式会社 お客様相談室 電話06-6202-8911 受付時間:9:00~17:00(土曜、日曜、祝日を除く)

発売元 **カイゲンファーマ株式会社**

大阪市中央区道修町二丁目5番14号

NK・CH

製造販売元 **第一薬品工業株式会社**

富山市草島15番1

5030030130-16